

10 受験上の配慮について

都立高校の入試では、障害のある志願者が受験する場合、学力検査や小論文(作文)、面接等において、検査方法、検査時間及び検査会場等について、受験上の配慮を申請することが可能です。

また、一般の学力検査において、日本語指導を必要とする生徒等に対する配慮も行っています。

障害のある受験者に対する配慮

- 障害のある志願者が受験する場合、学力検査、小論文(作文)、面接等において、検査方法、検査時間及び検査会場等について受験上の配慮を申請することが可能です。
- 所定の申請書により、志願先の都立高校へ事前に申請します。申請は、在学する中学校を通して行いますので、中学校の先生に確認してください(現在中学校に在学していない場合は、志願先の都立高校に申請します。詳しくは、志願先の都立高校にお問い合わせください。)
- 都立高校への申請時期は、例年、12月中旬頃となっています(令和6年度入学者選抜では、令和5年12月15日までに提出としています。)

日本語指導が必要な生徒等に対する配慮

- 国籍を問わず、入国後の在日期間に応じて、日本語指導を必要とする生徒等に対する学力検査実施上の配慮を行います。
 - 日本に入国後6年以内で、配慮を希望する志願者に対し、第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集における学力検査問題の共通問題について、ひらがなのルビを振った学力検査問題等での検査を実施します。
 - 上記に加えて、日本に入国後3年以内で、配慮を希望する志願者に対しては、希望する外国語について、日本語に対する当該外国語の訳が記載されている辞書1冊、当該外国語に対する日本語の訳が記載されている辞書1冊の合計2冊(例:日中辞典と中日辞典)の持込みと検査時間の延長(10分)の配慮があります。
 - 所定の申請書により、出願時に志願する都立高校長へ申請します。
- ※上記は、令和6年度入学者選抜に基づく内容であるため、変更になる可能性があります。

10 关于应考的照顾措施

在都立高中的入学考试中，有残疾的考生在应考时，在学力测试、小论文(作文)、面试等方面，可就测试方法、测试时间以及测试会场等提出有关特殊照顾的申请。

此外，在一般的学习测试中，对需要日语指导的学生也会有特殊照顾。

对残疾考生的特殊照顾

- 残疾人要报考的话，在学力测试、小论文(作文)、面试等方面，可就测试方法、测试时间以及测试会场等提出有关特殊照顾的申请。
- 通过提交既定的申请表，事先向志愿报考的都立高中提出申请。需要通过就读的初中提交申请，所以请向初中的老师确认详情(如果现在不在初中就读，则向报考的都立高中申请。详情请咨询志愿报考的都立高中)。
- 都立高中的申请时间，往年都是12月中旬左右(参加2024年的入学者选拔，需在2023年12月15日之前提交申请)。

对需要日语指导的学生等的特殊照顾

- 不论国籍，根据入境后在日期间，对需要日语指导的学生等的学力测试给予特殊照顾。
 - 对于来日本6年以内，希望给予特殊照顾的考生，关于第一次招生、分批前期招生及分批后期招生、第二次招生的学力测试的统一考试中，使用标有日语平假名的测试试题考试。
 - 在上述基础上，对于来日本3年以内，希望享有特殊照顾的考生，允许携带将日语译为申报外语的辞典1本，将申报的外语译为日语的辞典1本，共计2本(例:日中辞典和中日辞典)，并且延长考试时间(10分钟)作为查辞典的时间。
 - 使用既定的申请表，向志愿报考的都立高中校长提出申请。
- ※ 上述内容基于2024年入学者选拔的内容拟定，部分内容会有变更。